

# 第4回 洋光台まちづくりアンケート 結果報告

「まちと暮らしのアンケート」は、まちの評価・満足度を様々な角度から捉え、ルネッサンス in 洋光台の効果を検証するため、2013（第1回）・2016（第2回）・2019（第3回）の3回にわたって実施しました。

毎回、多くの方々にご協力いただき、特に自由意見欄には、回答者半数近くの方々から数多くの貴重な意見が寄せられました。

寄せられた自由意見には、通常の○X式アンケートでは得られない多くの示唆が含まれています。そのため「まちの満足度」に影響を与える要因を探る重回帰分析、自由記載の内容の傾向等をつかむテキストマイニング分析を行い、更に2つの分析を合わせて、第1回～第4回アンケートの経年変化の分析を行いました。

\* 重回帰分析は名古屋大学有吉亮特任准教授に、テキストマイニング分析は横浜国立大学鶴見裕之教授にご協力をいただき実施しました。

## 【アンケート概要】

**配布** 洋光台1～6丁目及び県営日野団地  
約12,000戸にポスティングにて全戸配布  
\* 第1～第3回はアンケート用紙による回答  
\* 第4回はアンケート用紙・WEBによる回答

**回答** 第1回 15.9% (1,721票)  
第2回 11.7% (1,346票)  
第3回 17.2% (2,101票)  
第4回 18.7% (2,321票)  
\* アンケート用紙での回答 79.3% (1,840票)  
WEBでの回答 20.7% (481票)

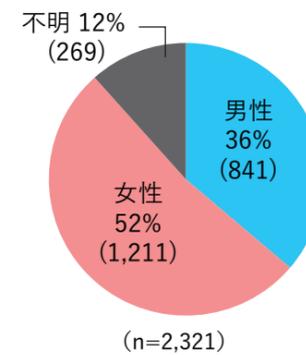
**自由記載** 第1回 51.0% (878 / 1,721票)  
第2回 37.4% (508 / 1,346票)  
第3回 46.7% (982 / 2,101票)  
第4回 ①59.6% (1,374票 / 2,321票)  
②60.1% (1,396票 / 2,321票)

※①洋光台のまちの魅力や良いところ、自慢できること  
②日頃お困りのことや、解決したいまちの課題、提案等

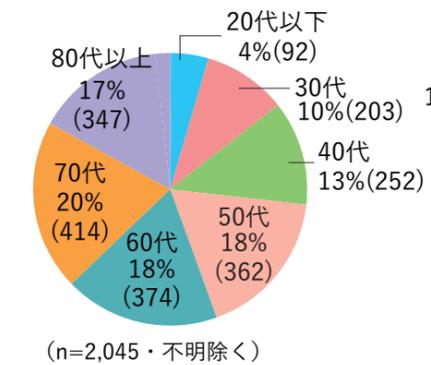
## ① 第4回 アンケート 単純集計結果 (2023年実施)

### ● 回答者の属性など

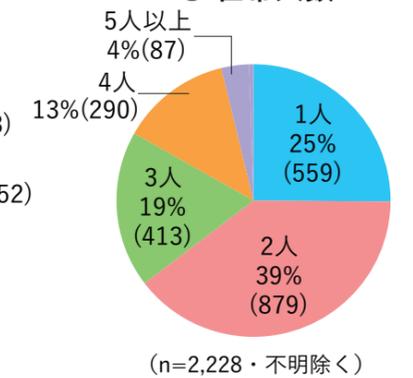
#### ○ 回答者の性別



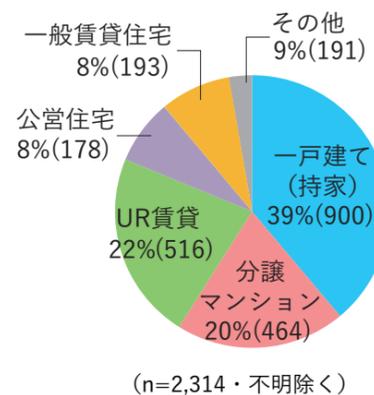
#### ○ 回答者の年齢



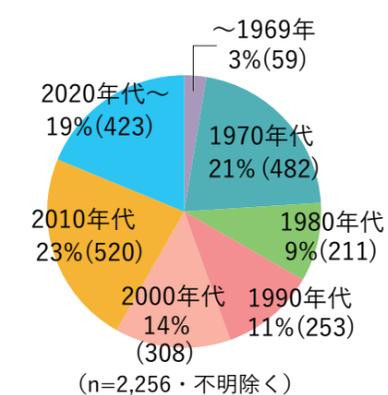
#### ○ 世帯人数



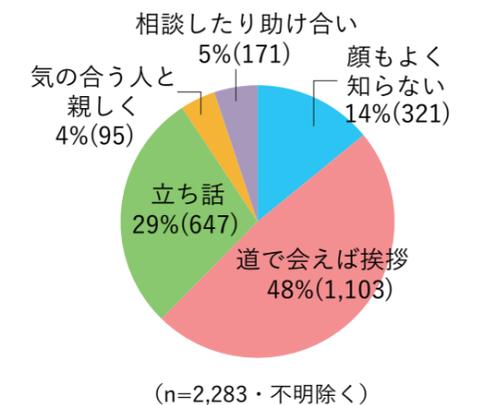
#### ○ 住宅種別



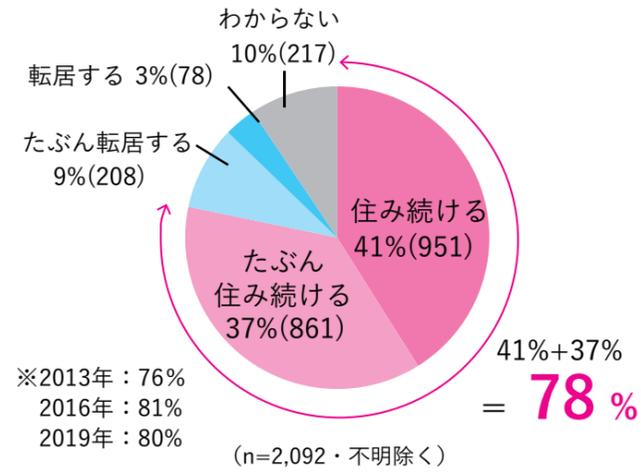
#### ○ 洋光台居住開始時期



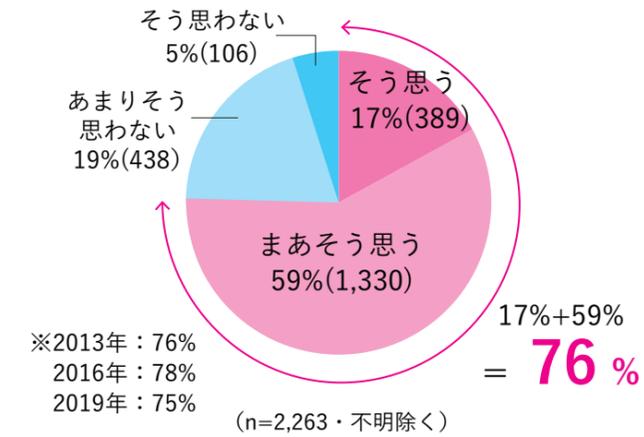
#### ○ 近所付き合い



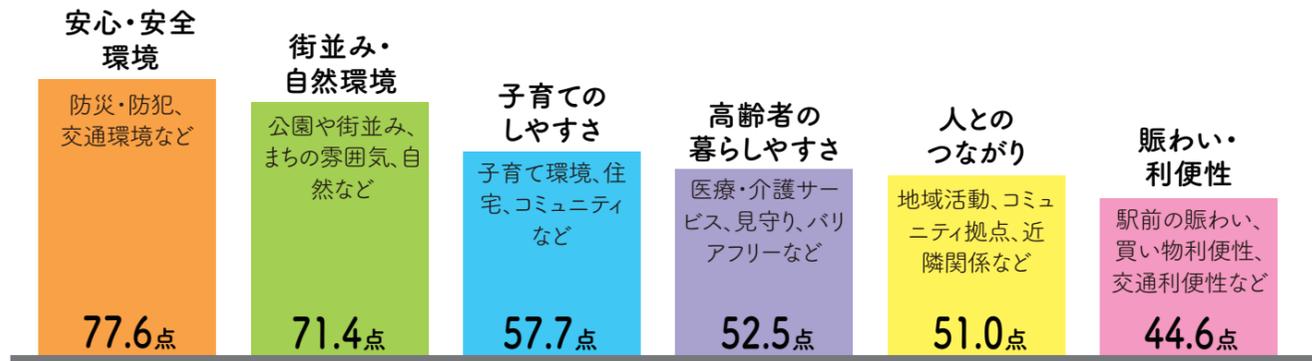
● 約8割の方が「洋光台に住み続ける」



● 8割近くの方が「洋光台のまちと暮らしに満足」



● まちの評価を表す「6つの指標」を100点満点で点数化すると・・・

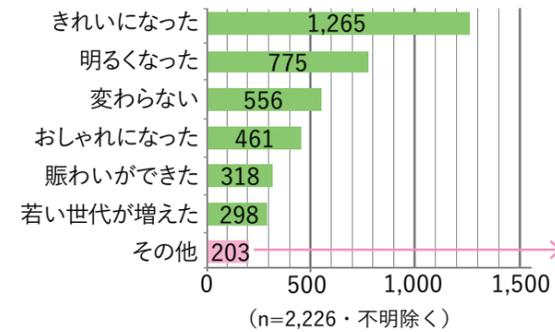


● まちのみなさまの声

<p><b>安心・安全環境</b></p> <p>歩道も車道も広く安全（10代）／夜はかなり暗い（20代）／防災への取り組みがしっかりとしている（30代）／比較的治安が良く平和な雰囲気（40代）／自然災害の心配が少ない（60代）／道路が広く安心して歩行出来る（80代）／犯罪が少ない町（90代）／駅裏のお迎え路駐があぶない（40代）</p>	<p><b>街並み・自然環境</b></p> <p>自然が多くのだかな街並み（10代）／緑が豊かですごく好き（30代）／緑が多くて静か、少し不便くらいで調度良い（50代）／風通りがよく緑の匂いも感じられる（60代）／公園が豊かで異年齢交流に役立つ（70代）／街路樹は伐採しているが、雑草は放置している事が多い（50代）／街路樹が見事!!（80代）</p>	<p><b>子育てのしやすさ</b></p> <p>子どもが遊べる公園や保育施設、地域の子育て支援等が、以前住んでいた所よりも充実している（30代）／屋内の遊び場が増えるとうれしい（20代）／ベビーカーでの買い物がしづらい（30代）／若いファミリーが子育てを頑張っているのを温かく見守る人がいる街（60代）／子連れで入りやすいお店が少ない（20代）</p>
<p><b>高齢者の暮らしやすさ</b></p> <p>坂が多くシニア世代は大変（20代）／より町が高齢化していくので対策が必要（50代）／緊急時身近に相談できる施設の充実を希望（70代）／単身高齢者、足・腰の悪い人が多い（80代）／高令の方でも買い物しやすい店づくり、カフェがない（40代）／重いものが持てない、配達サービスが欲しい（80代）</p>	<p><b>人とのつながり</b></p> <p>人の繋がりを作ろうとしてくれている人が多数（30代）／共働き世帯増加等から町内会の役員はかなりの負担になりつつある（40代）／近所の方が声をかけてくれる（40代）／ご近所の方が良い方々ばかり（50代）／自治会活動が日常的に行われている（60代）／お互いに助け合いができる（80代）</p>	<p><b>賑わい・利便性</b></p> <p>都心へのアクセスが良い（10代）／駐輪場がいつも止められない（20代）／首都高・横横に近く便利（30代）／賑わうイベントがある（30代）／どんだん店がつぶれ活気がない（30代）／駅周辺は買物に便利（50代）／食事を楽しむ手頃な店がない（80代）／総合病院がないのが不便（80代）</p>

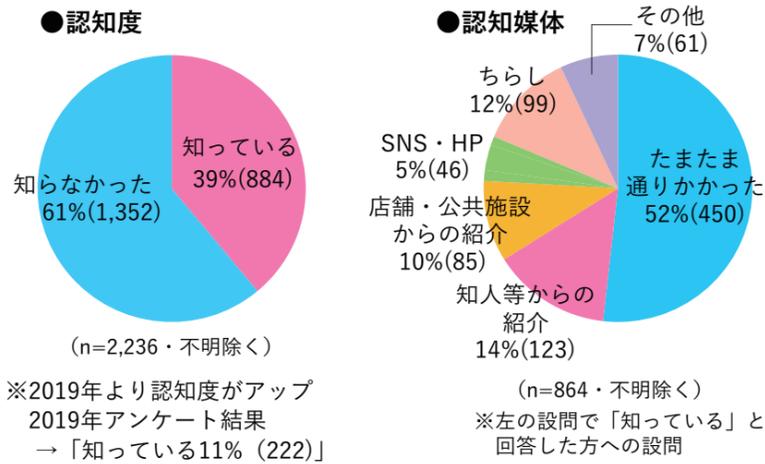
● 洋光台中央団地の広場、洋光台北団地のリニューアルなどのまちの整備について

○ 直近5年間の洋光台の全体的なまちのイメージ変化(複数回答)



「その他」欄に多くのご意見をいただき、いちばん多かったご意見は「分からない(122件)」でした。選択肢にあった「若い世代が増えた」に298件の回答があった一方で、「その他」欄には、「高齢者が増えた」「子どもが少なくなった」など「少子高齢化」に関する回答が27件ありました。また、「店舗が少なくなった(22件)」「活気がない(9件)」などのマイナスのご意見もいただきました。

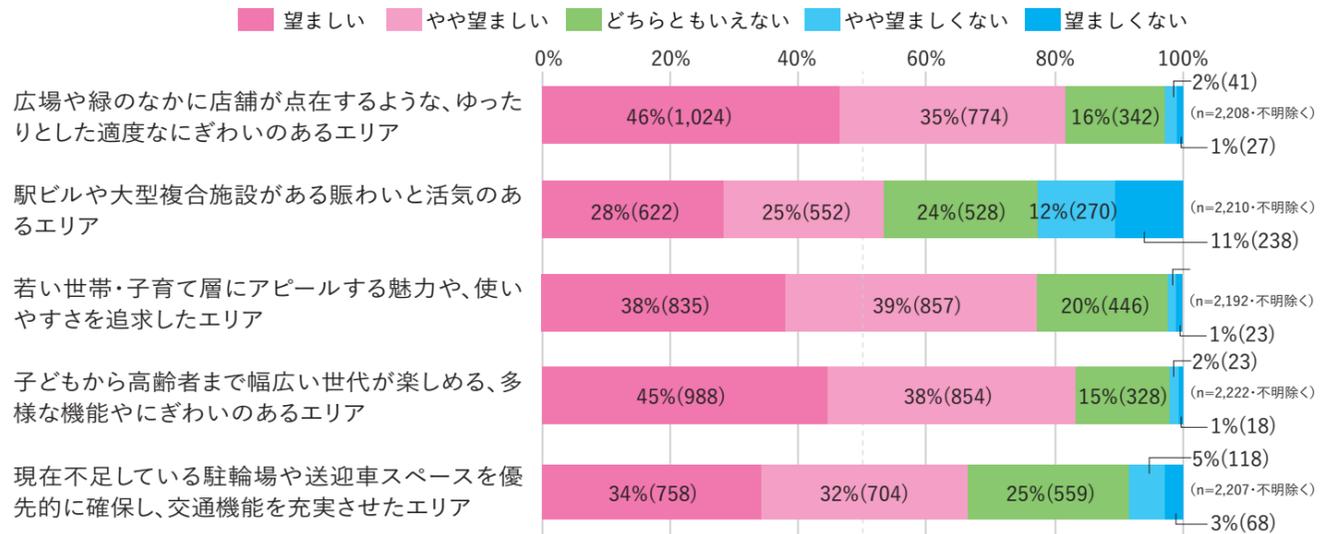
● 「まちまど」「CCラボ」について



**●利用した感想**

ママと子どもがいて楽しく会話できる場でした。利用しているシニアの方々が挨拶してくださったり明るい印象(20代)／知り合いでないと入れない雰囲気がある(30代)／スタッフが声をかけてくれ、まちの魅力などがわかり、地域で楽しむ時間が増えた(40代)／何をしている施設なのか分かりにくい(40代)／楽しいイベントが増えてうれしい(60代)／年齢が近い人の集まりがあるので気軽に参加できる(70代)／新しく顔なじみになる方ができてよかった(80代)／気楽に入れるのが良い(90代)

● 「洋光台駅前エリア」の将来像として望ましいもの



● 関連する自由意見…商店街が充実してほしい（80代）／空き店舗が多く飲食できる店も少ない（60代）／お店のバリアフリー化が全く進んでいない（40代）／大木が何本も植えられ壮観な風情を醸しており、街のイメージづくりに貢献（60代）／おしゃれなカフェやコミュニケーションが気軽に利用できる施設やお店がもう少しあれば更に活気付く（20代）／自転車置場を立体にする等定期の待機期間を減らして欲しい（40代）／駅前にテナントが入らないと寂しい街に見える（50代）



## ② アンケート重回帰分析とテキストマイニングの結果

\* 重回帰分析：名古屋大学 有吉亮特任准教授

\* テキストマイニング分析：横浜国立大学 鶴見裕之教授

### 01 居住者のグルーピング（クラスター分析）

まちに暮らす様々な方々を、個人や世帯の特性が似ているもの同士でグループにします。2019年第3回調査で得られた以下A~Dの4つのグループを経年変化を見るために2023年第4回調査でも用いました。

年齢 世帯人数 居住年数 居住経緯 転入元 世帯形態 住宅種別 丁目 定住意向 近所付き合い 主要な活動 主要交通手段

**A**  
第一世代  
グループ

**B**  
ファミリー  
グループ

**C**  
転入シニア  
グループ

**D**  
転入勤労  
グループ

### 02 「まちの総合的な満足度」に与える影響をまとめる（因子分析→重回帰分析）

アンケート設問の詳細項目を6つの因子にまとめ、グループごとにどの因子の影響が大きいのかを分析します。

防災意識 防災拠点 防犯活動 歩行者優先 整然とした街並み 緑豊かな  
のどかさ 自然 駅前賑い 買い物利便性 バス利便性 自転車利便性  
医療充実 福祉充実 共助 バリアフリー 子育て施設 子育て配慮  
家族向け住宅 地域活動 交流拠点 近所付き合い 多様な人材・・・

防災と地域  
コミュニティ  
まちの雰囲気  
子育て環境  
利便性  
医療・福祉  
まちへの愛着

### 03 グループごとの意見の傾向をみる（テキストマイニング・特徴語分析）

「4つのグループ」ごとに、「どういう意見があるのか」、グループで特徴的に登場する単語＝特徴語を用いた分析を行いました。

## ③ 重回帰分析とテキストマイニングによる2013/2016/2019/2023経年変化

（▶ 次のページを参照）

### 04 過去3回の調査との経年比較の読み取り

2019年の調査分析において、2013年、2016年、2019年の3回の経年分析を行いました。今回は2023年の調査結果を加えて、4回の経年比較の読み取りを行いました。

経年変化の分析

2010年代に起こった出来事 ルネッサンス in 洋光台の取り組みを中心に2010年～2023年を振り返りました



## 01 02 03 4つのグループの特徴（2023）

どのグループでも「利便性」の影響が突出している

重回帰分析（満足度に影響を与える因子）  
※数字は「利便性」を1.000とした標準化偏回帰係数

特徴語分析  
※他グループより特徴的に記入された言葉

#### A：第一世代グループ



回答者数 594人  
平均居住歴 47年  
平均世帯主年齢 73歳  
持ち家率 71%  
平均世帯人数 1.9人

##### 〔想定される世帯イメージ〕

- ・70代夫婦二人暮らし
- ・まち開きとともに居住、洋光台で子育て、子どもはとっくに独立
- ・住まいは3丁目の戸建て
- ・ずっと洋光台に住みたい

##### 「まちの総合的な満足度」に与える影響



「まちの雰囲気」「まちへの愛着」の影響度が高い

**良** いところ、まちの魅力  
「便利」「町」「交通」「買物」「静か」「緑」「便」「バス」「住宅地」「美しい」「洋光台」...  
落ち着いた環境と利便性を評価

**困** りごと、まちの課題  
「洋光台」「広場」「利用」「人」「商店」「自転車」「老人」「UR」「町」「歩道」...  
高齢化の進行や商店の閉店、歩道の自転車利用状況に不満

#### B：ファミリーグループ

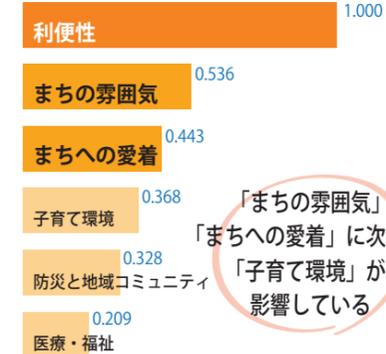


回答者数 577人  
平均居住歴 12年  
平均世帯主年齢 46歳  
持ち家率 74%  
平均世帯人数 3.6人

##### 〔想定される世帯イメージ〕

- ・40代夫婦+子ども2人（中学生と小学生）
- ・第一子の誕生を機に6丁目の分譲マンションを購入、新杉田の民間賃貸より転入

##### 「まちの総合的な満足度」に与える影響



「まちの雰囲気」「まちへの愛着」に次いで「子育て環境」が影響している

**良** いところ、まちの魅力  
「公園」「多い」「治安」「歩道」「広い」「イベント」「子育て+しやすい」「子ども」「駅前」「スーパー」...  
インフラ（公園・歩道）と治安、イベントが多いことを評価

**困** りごと、まちの課題  
「駅前」「子ども」「お店」「ベビーカー」「なくなる」「スーパー」「少ない」「嬉しい」「カフェ」「本屋」...  
ベビーカー利用や子どもが入れる店舗の不足に不満

#### C：転入シニアグループ



回答者数 450人  
平均居住歴 15年  
平均世帯主年齢 69歳  
持ち家率 47%  
平均世帯人数 1.7人

##### 〔想定される世帯イメージ〕

- ・60代夫婦二人暮らし
- ・15年前に子どもの独立を機に金沢区の戸建て住宅を売却、洋光台北団地に入居
- ・昨年、現役を引退

##### 「まちの総合的な満足度」に与える影響

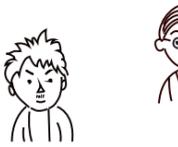


「まちの雰囲気」の影響が強い

**良** いところ、まちの魅力  
「きれい」「街」「富士山」「街路樹」「緑」「交通」「駅」「便」「町」「街並み」...  
景観の良さと利便性を評価

**困** りごと、まちの課題  
「思う」「寂しい」「坂道」「店」「バス停」「スピード」「長い」「高齢者」「改善」「暗い」...  
店舗閉店でまちが寂しくなること、マナー違反が多いことに不満

#### D：転入勤労グループ

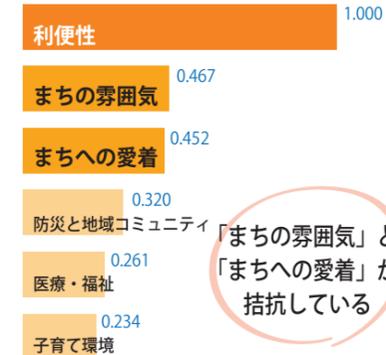


回答者数 302人  
平均居住歴 5年  
平均世帯主年齢 42歳  
持ち家率 25%  
平均世帯人数 1.5人

##### 〔想定される世帯イメージ〕

- ・40代男性一人暮らし
- ・転勤に伴い、3年前に洋光台中央団地に入居
- ・近所付き合いはあまりない
- ・定住志向は低い

##### 「まちの総合的な満足度」に与える影響



「まちの雰囲気」と「まちへの愛着」が拮抗している

**良** いところ、まちの魅力  
「スーパー」「治安」「良い」「落ち着く」「自然」「雰囲気」「閑静」「少ない」「整備」「困る+ない」...  
治安や自然環境が守られながらも買物が利便であることを評価

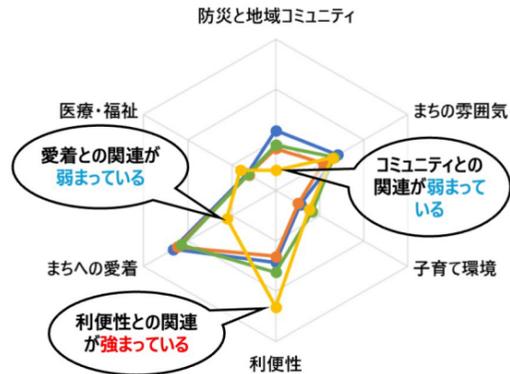
**困** りごと、まちの課題  
「飲食店」「少ない」「住む」「カフェ」「感じる」「バス」「閉店」「お店」「買物+できる」「不安」...  
飲食店・バスの少なさに不満

まちの総合満足度に影響するもの / 2013 ● 2016 ● 2019 ● 2023 ●

A: 第一世代グループ



	2013	2016	2019	2023
回答者数	520人	347人	480人	594人
平均居住歴	39.1年	40.9年	44.1年	46.5年
平均世帯主年齢	70.5歳	70.0歳	73.3歳	72.5歳
持ち家率	62.7%	71.5%	69.6%	70.7%
平均世帯人数	1.9人	1.9人	1.9人	1.9人



まちの総合満足度への影響

- 「利便性」が強まる。
- 「まちへの愛着」「防災・コミュニティ」が弱まる
- 「医療・福祉」が若干強まる
- 「子育て環境」は2013・2016に比べて強まる(2019と同程度)

特徴語と特徴的なご意見

※2023年調査では自由意見欄を2つ\*設けたため、結果表示に違いがある  
\*①まちの魅力や良いところ、自慢できること ②お困りのことやまちの課題・提案など

<p><b>2013</b> 「緑」「多い」「高齢者」「商店街」「行く」「年寄り」「場所」「便利」「目立つ」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋光台は緑も多く、整然とした住宅地区</li> <li>・医者も多く高齢者は住みやすい</li> <li>・戸建ての緑の保全に支援策を考えて欲しい</li> </ul>	<p><b>2016</b> 「静か」「思う」「場」「多い」「道路」「欲しい」「散歩」「みどり」「人」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅が多く静かで住みやすい</li> <li>・生活の場として活気がある街になると良い</li> </ul>	<p><b>2019</b> 「飲食店」「子ども」「広場」「お店」「世代」「イベント」「子供」「店」「良い」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の周辺に飲食店が少なく困る</li> <li>・駅ナカがあると若い世代はありがたいと思う</li> <li>・お年寄りや子ども連れのためバリアフリーを</li> </ul>
<p><b>2023</b> <b>良</b> 「便利」「町」「交通」「買物」「静か」「緑」「便」「バス」「住宅地」「美しい」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物が便利だが、静かで落ち着いている。</li> <li>・緑が豊かで静かで日常の買物が便利な住宅地</li> <li>・静か。穏やかな住人。交通量が少ない。</li> <li>・町全体に緑が多く落ち着いている。</li> </ul>	<p><b>困</b> 「洋光台」「広場」「利用」「人」「商店」「自転車」「老人」「UR」「町」「歩道」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前の広場をもっと有効活用してほしい</li> <li>・気軽に利用できる美味しい飲食店が増えると良い</li> <li>・歩道がガタガタして、キャリア等では歩きにくい</li> <li>・歩道の自転車のスピード走行。気持ちはわかるが怖い</li> </ul>	

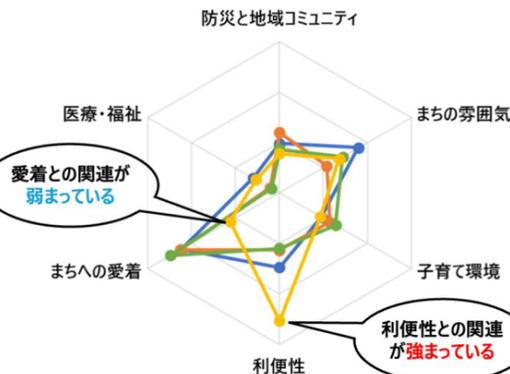
読み取り

- ▶「緑」「静か」など環境から、「便利」「広場」「お店」など利便性に变化
- ▶19年に「子ども」「イベント」など若い世代の暮らしやすさへの関心が高まっていたが、23年には「自転車」「老人」「歩道」などの高齢化や高齢者の暮らしにくさにつながる言葉に变化

B: ファミリーグループ



	2013	2016	2019	2023
回答者数	395人	325人	437人	577人
平均居住歴	11.6年	10.9年	12.8年	12.1年
平均世帯主年齢	46.8歳	45.6歳	47.6歳	46.0歳
持ち家率	66.1%	72.6%	72.5%	73.8%
平均世帯人数	3.7人	3.6人	3.6人	3.6人



まちの総合満足度への影響

- 「利便性」が強まる。
- 「まちへの愛着」が弱まる
- 「医療・福祉」が若干強まり2013年と同程度
- 「まちの雰囲気」は各年で変動

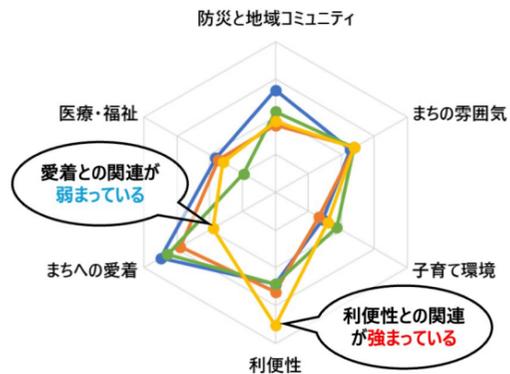
<p><b>2013</b> 「駅前」「欲しい」「高齢者」「駅周辺」「子供」「買い物」「世代」「商店街」「商業施設」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院が増え駅前に活気がありません</li> <li>・駅前にコンビニやファーストフードを</li> <li>・多世代の人が自然に集まる駅前を目指して</li> </ul>	<p><b>2016</b> 「駅」「少ない」「感じる」「公園」「ベビーカー」「困る」「自転車」「暗い」「時間」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の近くに集える場所がない</li> <li>・駅に一般車の待機場所がない</li> <li>・駅の周りはだんだん明るくなってきた</li> </ul>	<p><b>2019</b> 「広場」「行く」「町」「老人」「住む」「参加」「いう」「イベント」「リニューアル」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央団地広場は明るくなったが、なんとなく活気がない</li> <li>・広場に自然と人が集まる街づくりを</li> <li>・広場のベンチで飲酒をする人が多い</li> </ul>
<p><b>2023</b> <b>良</b> 「公園」「多い」「治安」「歩道」「広い」「イベント」「子育て+しやすい」「駅前」「スーパー」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園がたくさんあり、子育てしやすい街</li> <li>・公園が多く、子どもや町のイベントが多い</li> <li>・緑が多く治安が良い。子育てに適している</li> <li>・越してきて、街の美しさと歩道の広さに感動した</li> </ul>	<p><b>困</b> 「駅前」「子ども」「お店」「ベビーカー」「なくなる」「スーパー」「少ない」「嬉しい」「カフェ」「本屋」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前に本屋・文房具屋が無いのは不便</li> <li>・駅前の店舗が充実し休日でも時間を潰せると嬉しい</li> <li>・駅前に軽食や、カフェスペースがあったら便利</li> <li>・子どもと行ける飲食店が少なすぎる</li> </ul>	

- ▶「駅」-「駅前」-「広場」と駅前への関心が一貫して高く、多様な意見がある
- ▶19年は「行く」「参加」「イベント」など活動や空間の使い方の言葉が出現
- ▶23年は「お店」「なくなる」「少ない」「カフェ」「本屋」など店が少ないこと、減少したことへの不満が増えている

C: 転入シニアグループ



	2013	2016	2019	2023
回答者数	278人	193人	374人	577人
平均居住歴	13.0年	13.1年	17.6年	15.2年
平均世帯主年齢	68.3歳	64.5歳	68.4歳	68.9歳
持ち家率	34.2%	44.6%	40.1%	47.1%
平均世帯人数	1.6人	1.5人	1.7人	1.7人



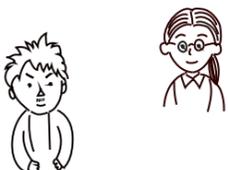
まちの総合満足度への影響

- 「利便性」が強まる。
- 「まちへの愛着」が弱まる
- 2019に弱まった「医療・福祉」が若干強まる

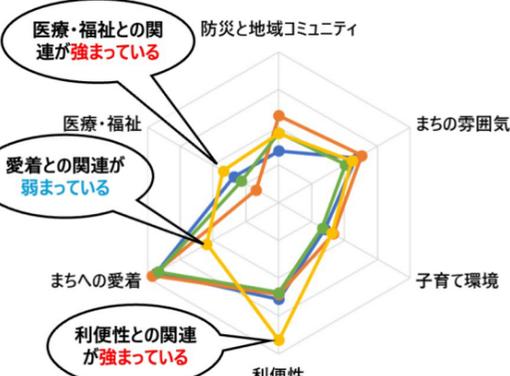
<p><b>2013</b> 「住む」「買い物」「町」「高齢者」「UR」「転居」「便利」「不便」「スーパー」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の買い物にも困らない。高齢期を迎えるのに心強い</li> <li>・JRもバスもあり住むには便利</li> </ul>	<p><b>2016</b> 「洋光台」「車」「多い」「思う」「緑」「困る」「広い」「家」「置く」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋光台は港南台のように商業化しないで</li> <li>・洋光台は緑が多く静かだが何かあると港南台や上大岡等に行かなくてはならない</li> </ul>	<p><b>2019</b> 「店」「残念」「感じる」「イベント」「お店」「数」「足」「良い」「行く」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TSUTAYA、タリーズ、スタバなど今風の店が増えると若い人たちが住み続ける</li> <li>・ただ一つ残念なのは店の数が少ないこと</li> </ul>
<p><b>2023</b> <b>良</b> 「きれい」「街」「富士山」「街路樹」「緑」「交通」「駅」「便」「町」「街並み」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹もきれいで銀杏並木・つつじも素晴らしい</li> <li>・緑の多いきれいで静かな町</li> <li>・駅近では買物便利。公園へ行くと富士山が見える</li> <li>・西公園から望む富士山は自慢できる</li> </ul>	<p><b>困</b> 「思う」「寂しい」「坂道」「店」「バス停」「スピード」「長い」「高齢者」「改善」「暗い」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅が寂しい雰囲気や暗い</li> <li>・坂道が多く長い、休憩できるベンチ等があると良い</li> <li>・バス停などで自転車がスピードを落とさないのが危険</li> <li>・(特定の場所) 歩道が夜暗すぎる。改善して下さい</li> </ul>	

- ▶13年16年は、環境や利便性への評価・不満が混在していたが、19年・23年は店やへの具体的不満(残念)が増えている
- ▶23年は「バス停」「スピード」「改善」など、生活上の困りごとがより具体的にでている

D: 転入勤労グループ



	2013	2016	2019	2023
回答者数	179人	141人	197人	302人
平均居住歴	5.7年	5.0年	4.9年	5.3年
平均世帯主年齢	41.1歳	40.2歳	45.8歳	42.3歳
持ち家率	24.6%	21.3%	23.4%	24.8%
平均世帯人数	1.5人	1.4人	1.5人	1.5人



まちの総合満足度への影響

- 「利便性」「医療・福祉」が強まる。
- 「まちへの愛着」は2019まで他のグループよりも高かったが2023に弱まり他グループと同程度に

<p><b>2013</b> 「港南台」「街」「充実」「商店街」「場所」「高齢者」「活気ない」「賑わい」「坂」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新杉田、港南台に比べて寂れている</li> <li>・港南台のような賑わいは足りない</li> <li>・飲食店が充実していない</li> </ul>	<p><b>2016</b> 「人」「静か」「思う」「いる」「不便」「洋光台」「便利」「欲しい」「歩きタバコ」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩きタバコをする人が多くて困る</li> <li>・挨拶を交わさない人が多い</li> <li>・アパートで近隣の人の付き合いはない</li> </ul>	<p><b>2019</b> 「増える」「思う」「歩く」「公園」「ゴミ」「安い」「歩道」「お店」「団地」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょっとお茶できる店が増えるとよい</li> <li>・イオンモールができると若い人が増える</li> <li>・おしゃれなパン屋が増えて嬉しい</li> </ul>
<p><b>2023</b> <b>良</b> 「スーパー」「治安」「良い」「落ち着く」「自然」「雰囲気」「閑静」「少ない」「整備」「困る+ない」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーが駅周辺に複数あり、便利</li> <li>・治安が良い。スーパーに困らない</li> <li>・自然豊か、駅から少し離れたと閑静な住宅街</li> <li>・自然が近くて落ち着いた雰囲気</li> </ul>	<p><b>困</b> 「飲食店」「少ない」「住む」「カフェ」「感じる」「バス」「閉店」「お店」「買物+できる」「不安」...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェや飲食店が少ない</li> <li>・夜まで開いている飲食店が少ない</li> <li>・ファミレス含む飲食店がとにかく少ない</li> <li>・飲食店やコンビニが閉店した後テナントが入らず不便</li> </ul>	

- ▶13年・16年の港南台との比較や住民マナーの不満から、19年・23年は「増える」「お店」「飲食店」「カフェ」「少ない」など増やして欲しい店や飲食店が少ないなどより具体的な意見へ

まちの総合的な満足度に影響するもの+自由意見の特徴

全てのグループ

- 「まちへの愛着度」の影響が弱まり「利便性」の影響が強まっている
- 強まり方に差はあるが2019年に比べて「医療・福祉」の影響が強まっている

A：第一世代グループ



- 「防災・コミュニティ」の影響が弱まる
- \* 高齢化や高齢者の暮らしにくさの記載が増える

C：転入シニアグループ



- \* 店への具体的な不満(残念)が増える
- \* 生活上の困りごとに関する記載が増える

B：ファミリーグループ



- \* 駅前への関心が高い
- \* 店が少ないこと、減少したことへの不満が増える

D：転入勤労グループ



- \* 全体的に具体的かつ多様な意見が増える

▶「利便性」「医療・福祉」の影響が強まったことに関して

- ・2019年から2023年のあいだの世界的な大きな出来事として「新型コロナウイルス感染拡大」があげられる。洋光台においてもその影響は大きく、以下のような意見もあった。  
居酒屋、飲食店が減っている（閉店している）ように感じられ、コロナをきっかけに活気がなくなっているように感じる。  
中央団地の集合スペースがきれいになったのは良かったが、周りの店がコロナで閉まっており、余計に淋しい街に見える様になってしまった。  
コロナで無くなってしまった店が多数あって、空き店舗が目立つ様になった。
- ・駅前の書店の閉店・5丁目のファミリーレストランの閉店をはじめとした駅前・駅近くの店舗の閉店などにより洋光台に飲食店などが欲しいという要望が高まったこと、また、コロナ禍を経て洋光台で過ごす時間が長くなり身近な場所での生活のしやすさに目を向けるようになったことから、まちの総合満足度に「利便性」の影響が強くと考えられる。
- ・コロナ禍により医療機関との接点が高まったことから、全グループで「医療・福祉」の影響が強まりに繋がったと考えられる。また、第一世代の「防災・コミュニティ」弱まりにも外出自粛などによる影響があると考えられる。  
コロナ禍で外出しなくなった方が多く、地域の中で高齢者を笑顔で元気な姿になってもらいたい。  
コロナの影響も大きいと思うが、転居してきたので新しいコミュニティを拡げることが難しい。 ※30代の意見
- ・コロナ禍が落ち着きイベントや地域活動が増えまちの賑わいや人の交流が増えつつあるが、日常生活の利便性を高める店舗の充実がより洋光台のまちの満足度・活性化につながると考えられる。

第4回洋光台まちづくりアンケート

調査主体：UR都市機構、横浜市

協力：洋光台まちづくり協議会、洋光台連合自治町内会

資料配布協力：洋光台地域ケアプラザ、まちまど - 洋光台まちの窓口 -



取り組み紹介



まちまど  
ホームページ